



11月 うさぎだより

2020年11月2日 発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズII
担当：

【 今月のねらい 】

- 身の回りのことを保育者に手伝ってもらいながら、できない事もやってみる。
 - 着脱や顔拭きなど思いを受け止めながらも励まし、褒めていくことで自分でやってみようという思いが芽生えられるようにする。
- 戸外にて身近な自然に触れたり、探索することで季節を感じる。
 - 散歩では十分な時間を取り、子ども一人一人が周りの景色を観察したり親しみのある歌を唄って、季節の動植物の存在に気付けるようにする。

戸外活動、楽しい～♪

うさぎ組さんは涼しい朝の時間にお散歩に行ってます。最近5、6人の少人数のグループで落ち着いた雰囲気の中、お散歩を楽しんでいます♪散歩中に車が近くを通る際は『○○、壁ぺったんだよ』とお散歩時の約束を子どもたち同士で伝えあったり『○○、手繋ごう～』と自分から声をかけ行動する姿も見られ、保育者が介入しなくても自分で“考え”行動することができるようになっていて成長を感じ、感動しています♪

お散歩の道中では草花を手にとって『せんせい、この花おおきいね!』『赤だね!』と花の大きさや色を意識したり『これ飛ぶね!』と綿毛などの特殊な点に気付いて話したりと、色々な観点から一つの物を見ているのだと感じることも増えてきました。

これから季節もガラリと変わってくる中で、うさぎ組の子どもたちがお散歩で次に何を発見し、どう思い、どう伝えてくれるか・・・乞うご期待!子どもたちと一緒に色々な場所に行って、色々な発見ができるよう楽しんでいきたいと思えます♪

自分で履きたいよ!

うさぎ組の子どもたち『自分でやる!』と何でも自分でやりたいと気持ちを表現することが増えています。ご家庭でも“自分で!自分で!”とする姿が見られるかと思えます。

靴も自分で履きたいけど難しそうにしている姿が多いのですが、靴のかかと部分にあるタグ部分!そこに紐を通してあげると、その紐に指をかけ靴が履きやすくなります。ご家庭でもお試しください!と思えます!



☆11月生まれのお友だち☆



おたんじょうび おめでとう

今月の歌

やきいもグーチーパー
とんぼのめがね
どんぐりころころ

